

◎ 教育目標



よく考え学ぶ子
思いやりのある子
元気でよく働く子

みどりっ子

日光市立大室小学校



学校だより
No. 15
H26. 2. 27

大雪のおかげで想うこと

記録的な大雪に見舞われ、月曜日の登校をどうするか、決めかねていた私は、16日の10時ごろ学校の様子を見に行きました。道路は雪かきをしてあったのですが、かいた雪が横断歩道の出入口や職員駐車場入口にうず高く積もっていて、このままでは子どもたちが渡れない状態でした。先生方も駐車場に入れません。職員駐車場入口は少しだけ雪かきをしましたが、子どもたちが登校する歩道は雪深く積もっていてどうにもならない状態でした。

午後には日が差して雪が柔らかくなることが予想されたため、私は思いきって職員に呼びかけました。

集まれる方は午後2時頃までに大室小学校に集まってください。学校の周りや通学路が大変なことになっているので、日が照ってくる午後に手分けして除雪したいと思います。市役所の維持管理課に除雪を要望しても手が回らないそうです。無理にはお願いしませんので、集まれる方だけお願いします。」

と緊急メールをしたところ、休日にも関わらず10人を超える職員が都合をつけて集まってくれ、歩道や校庭、駐車場等の除雪をしてくださいました。

また、職員駐車場の除雪と通学路途中の倒木の撤去は、本校PTAの顧問である薄井沢建設様がやってくださいました。

森友方面からの歩道は、職員が雪かきしましたが、その後、地域の方が機械で雪かきをしてくださいました。

学童バス停付近では、工事をしている業者の方が子どもたちのためにと、歩道の雪かきをしてくださいました。

大室学道バス停からの臨時通学路のところを、臨時通学路を提供してくださっている地主様が重機で雪かきをしてくださいました。

この日が6年生を送る会で集まったバスケット部の子どもたちや保護者の皆様も体育館駐車場の雪かきをしてくださいました。

さらに、森友のコンビニが集合場所になっている保護者の方は、集合場所や子どもたちが歩く歩道の雪かきをしてくださいました。

「この他にも、学校に情報は入ってきていないところでも、きっと、たくさんの皆様が、『子どもたちのために』と思って活動してくださっているに違い

ない。大室小学校は、本校の職員も含めて、たくさんの人たちのご厚意に支えられて、本当にありがたい。」そう実感し、この日の雪かきで疲れた身体とは反対に、心はとても元気になりました。

週が開けて、17日。学校の至る所に雪は残っています。体育館駐車場にも、雪がまだだいぶ残っていました。このままではお迎えにきた車が入れないと思い、昼休みに6年生の子どもたちに手伝ってもらって、体育館駐車場の雪かきを行いました。雪かき以外の6年生の子どもたちは、東駐車場の雪を踏み固めてくれました。

東駐車場の雪はずいぶん固まり、体育館駐車場の雪も、昼休みという短い時間での活動ながら、働き者の子どもたちのお陰で、アスファルトの部分の雪かきがかなり進みました。それでも、体育館駐車場にはまだまだ雪が残っています。

私が除雪をしていると、早めに下校のお迎えに来た保護者の方のうち何人かが車から降りて、「下校時刻になるまで手伝います。」「自分たちも使う駐車場ですから。」と言って、農機具小屋から道具をもってきて、雪かきを手伝ってくださいました。「この雪をかけばもう1台入れるね。」などと言いながら、他の車のことを考えて雪かきをしてくださいました。

22日と23日には、野球部の子どもたちや保護者の皆様が校庭の雪かきをしてくださいました。

様々なところで、様々な関わり方で大室小学校を支えてくださっている皆様に、本当に感謝します。ありがとうございます。

B. Sさんに市長メダル贈呈(2/18)

日本合奏コンクール全国大会ソロ部門小学校の部で金賞を受賞したことを記念して、B. Sさんに市長メダルが贈呈されました。斎藤市長が来校され、



校長室で贈呈の手紙を読んだ後、Bさんにメダルをかけてくださいました。

Bさん、おめでとうございます。

学校関係者評価委員会開催(2/14)

2月14日(金)に、第2回学校評議員会を兼ねて学校関係者評価委員会を開催しました。学校関係者評価とは、「学校教育法施行規則」第67条「小学校は、自己評価を踏まえた当該小学校の児童の保護者その他の当該小学校関係者(当該小学校の職員を除く。)による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとする。」により実施されるものです。

本校では学校評議員の皆さんに保護者代表として手をつなぐ親の会会長を加えた6人を学校関係者評価委員として、校長が委嘱しています。

委員会では、保護者の皆様や子どもたち、教職員からのアンケート結果をもとにして様々な御意見をいただきました。以下に、いただいた御意見のうち主なものを掲載します。前号(No.14)の保護者アンケートの結果などを見比べながらお読みください。

- ・昨年度よりアンケートの回収率が高くなっているということは、学校への関心が高まっていると考えられる。
- ・「学校教育目標を読んだり聞いたりしたことがある。」という項目のC評価が他の項目に比べて多い。A、B評価でも70%台であり、もっと保護者に浸透させる必要があるのではないか。
- ・「児童の地域でのあいさつ」のC評価が多いが、これは、あいさつに対する保護者の期待値が高いことの表れではないか。
- ・児童の発表に対する教師の評価が低い。また、児童も「自分の意見を発表するのが苦手」と回答しており、教師の評価と同じ傾向がある。
- ・PTA総会や奉仕作業等、保護者の参加率があまり高くない。もっとPTA活動に関わる気持ちを保護者にはもってほしい。学校を知ってもらう、清掃にも参加してもらうという取組が必要ではないか。
- ・行事のもち方について、参加率を上げたいならば、複数日の実施もよいのではないか。
- ・「学校は清掃が行き届いているか」という項目の肯定的評価が他と比べて低い。PTA奉仕作業だけでなく、大掃除等のときに、学校支援ボランティアとして保護者の参加を呼びかけてもよいのではないか。

委員の皆様方からいただいた貴重な御意見を学校経営に反映させるとともに、保護者や児童、教職員の意見にも耳を傾けながら、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、信頼を高め、地域に根ざした開かれた学校づくりに努めていきたいと思っております。

今月のがんばる「みどりっ子」たち

交通指導員さんに感謝する会(2/12)

毎日子どもたちの登校を見守ってくださっている交通指導員さんをお迎えして、感謝する会を開きました。

代表児童からお礼のあいさつがあり、その後手紙や記念品をお渡ししました。

代表児童だけでなく、全員が、感謝の気持ちをしっかりと表すことができました。1年間、本校児童の安全のために御尽力いただき、ありがとうございました。



表彰関係

- 日光市理科研究展覧会 銀賞 M. Y
- 人権作文コンクール 優良賞 S. A
- 第65回上都賀地区文芸作品コンクール
作文の部 入選 S. S
- 第14回栃木県吹奏楽ソロコンテスト
小学生の部 マリンバ 金賞 F. R
- 第4回日本バツハコンクール全国大会
小学5、6年部門Bコース 銅賞 S. A
- 第6回 NIKKO FAREWELL CUP
女子の部 第3位 大室ミニバス
- 2013年度第3回実用英語技能検定
4級合格 H. Y